



な...何も

得ら
よ。
グジュに

お前の腔内、
いまだに
敏感に
ヒクついて
やがる！

聞いた

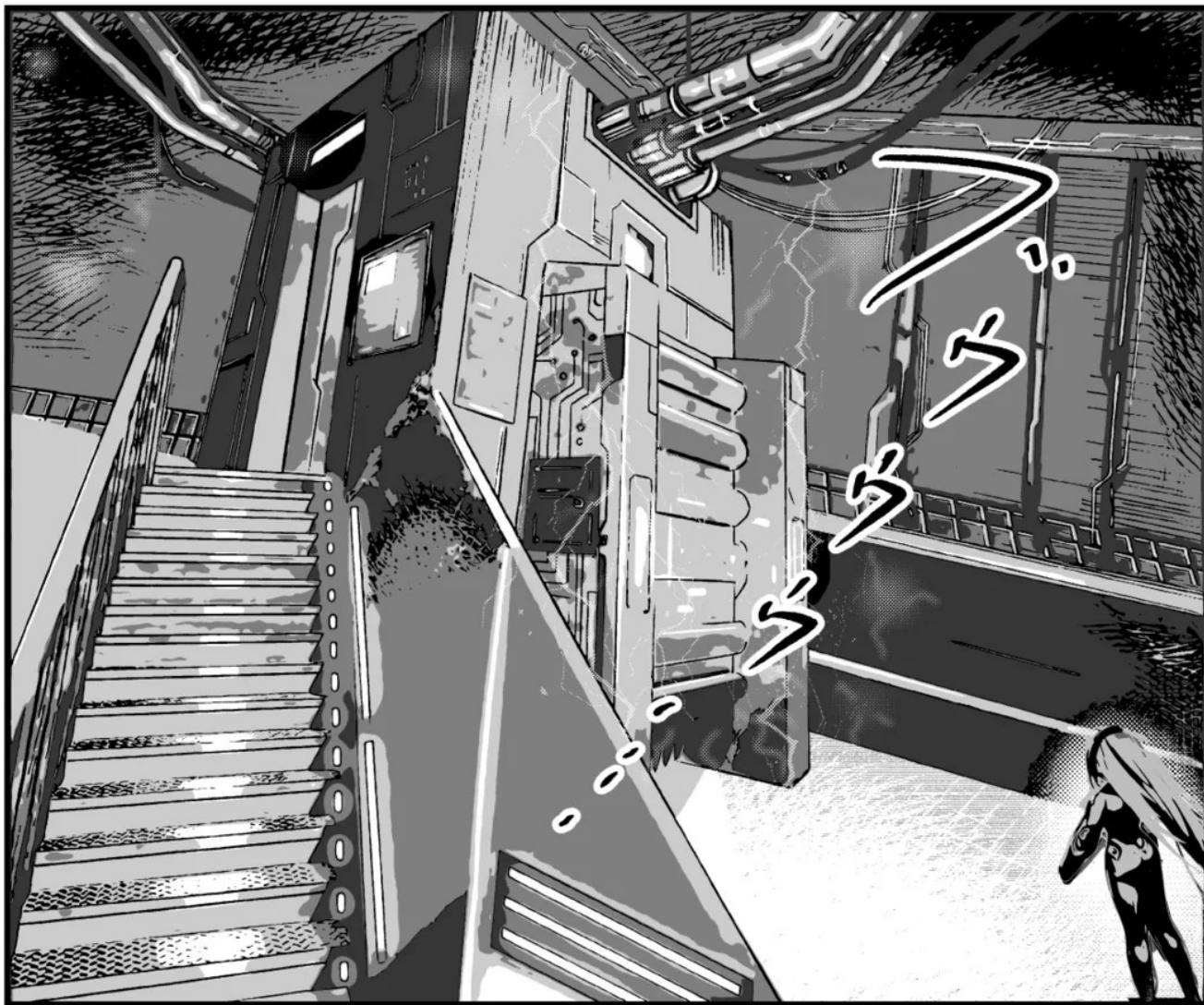
恍惚とした表情で
これほど容易く、

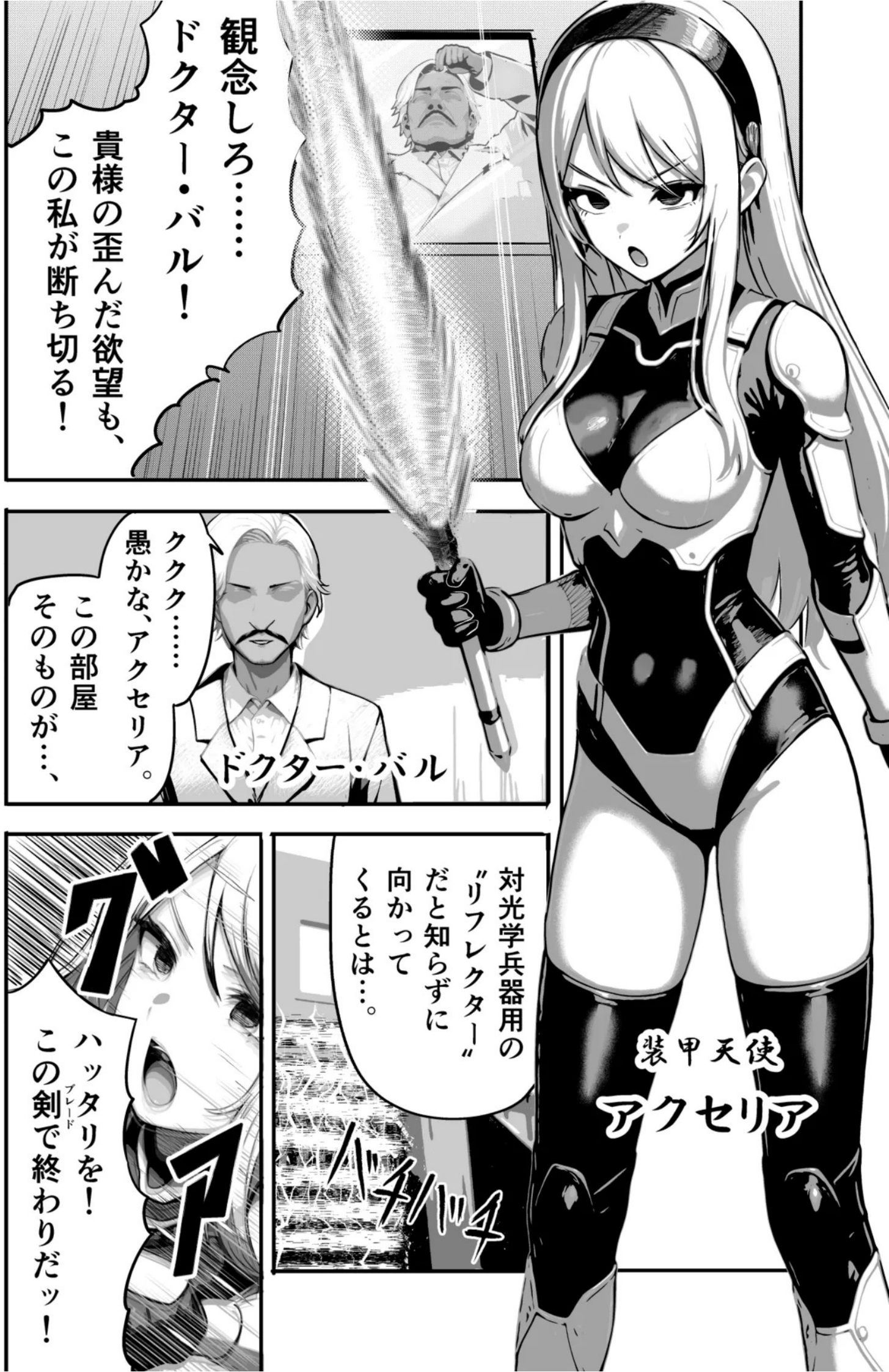
種
受け入れ
力を奪われ
組織の性奴隷に

本文
52P

らつにつ







観念しろ……

ドクター・バル！

貴様の歪んだ欲望も、
この私が断ち切る！

ククク……
愚かな、アクセリア。

この部屋
そのものが…

ドクター・バル

対光学兵器用の
“リフレクター”
だと知らずに
向かって
くるとは…。

ハッタリを！
この剣で終わりだッ！

装甲天使
アクセリア





きゃあああッ!?



自慢の聖なる力が、
我が身を焼く味は
どうだ？



さあ…、
弱った獲物を
頂くとしよう。

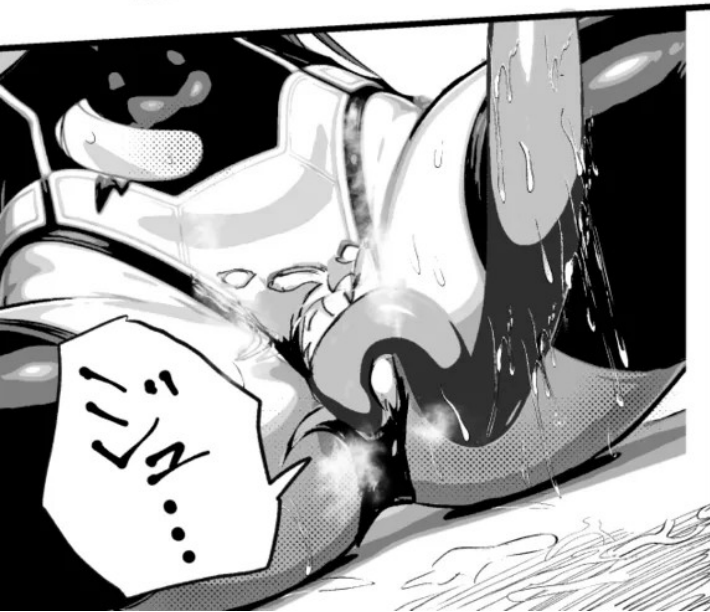


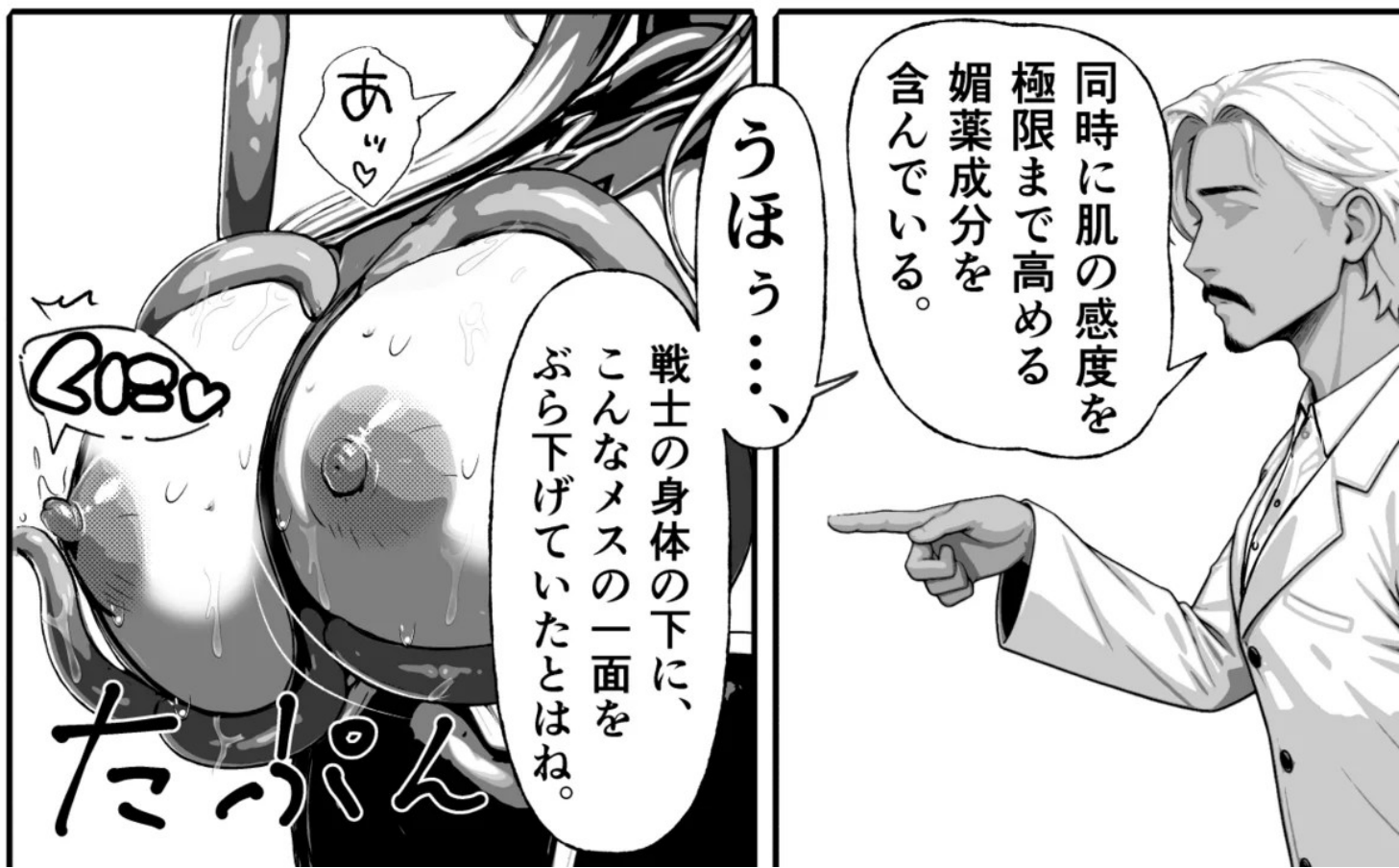
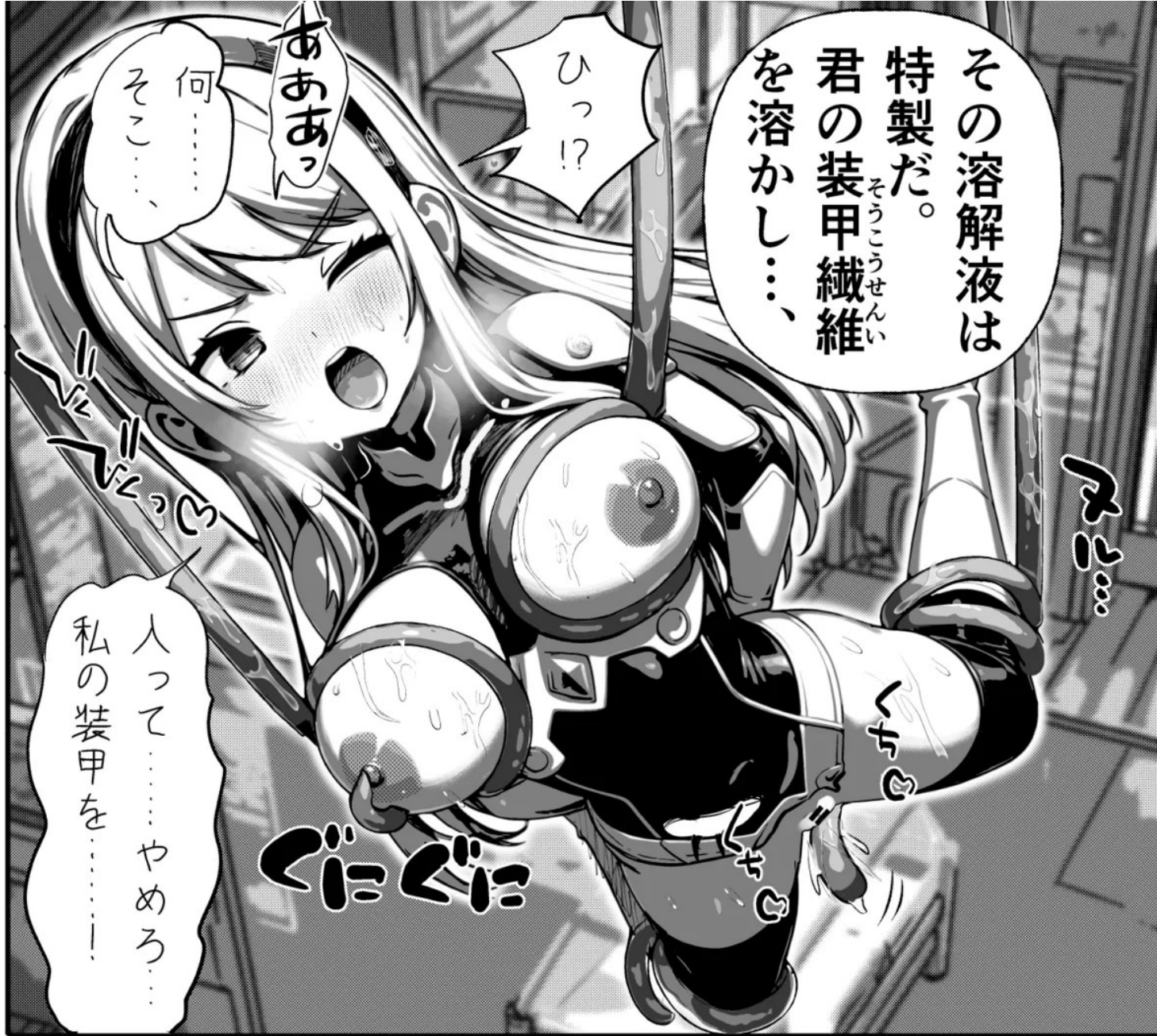
ぐあッ………!

うう………

か…身体が…
痺れて………

カク……







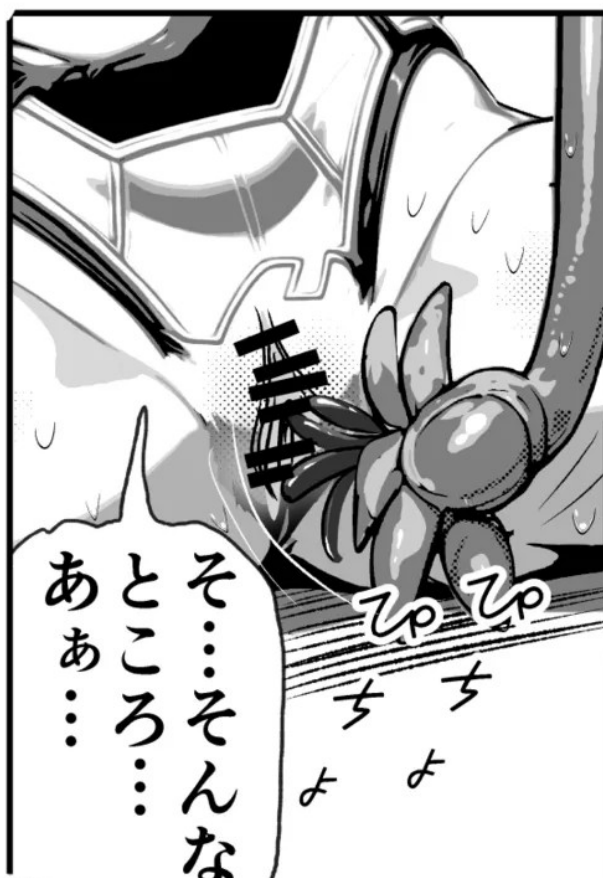
見るな……！
下劣な目で
私を見るなアツ！

はぁ、
はぁ……！

くっ……！
んん♡♡



ひゃん！！



そ……そんな
ところ……
あぁ……



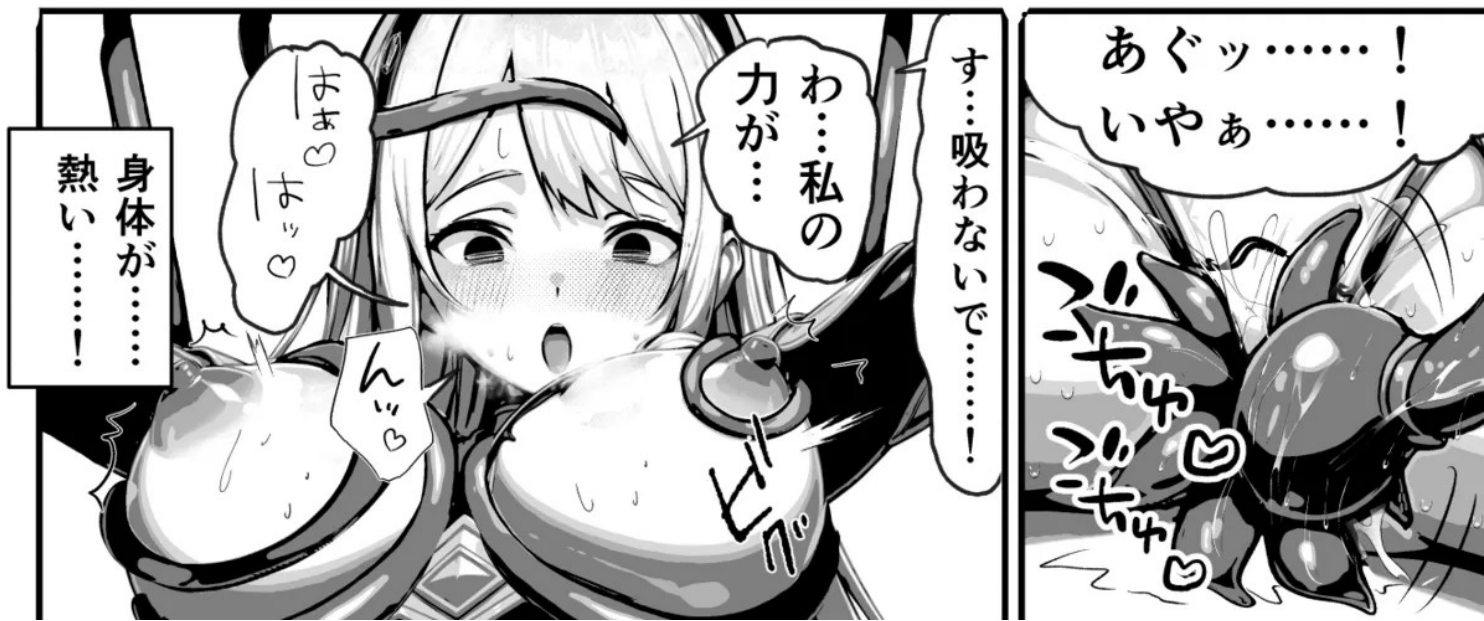
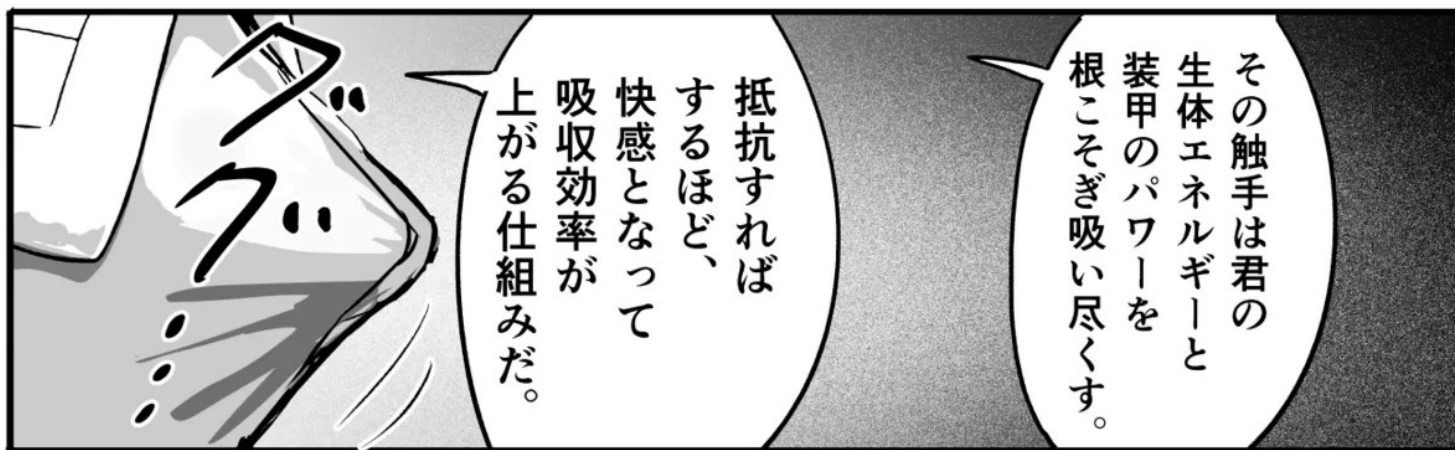
ふっふ……そう
愉しんでる
場合ではないぞ？
そのワームの
真骨頂は
ここからだ……

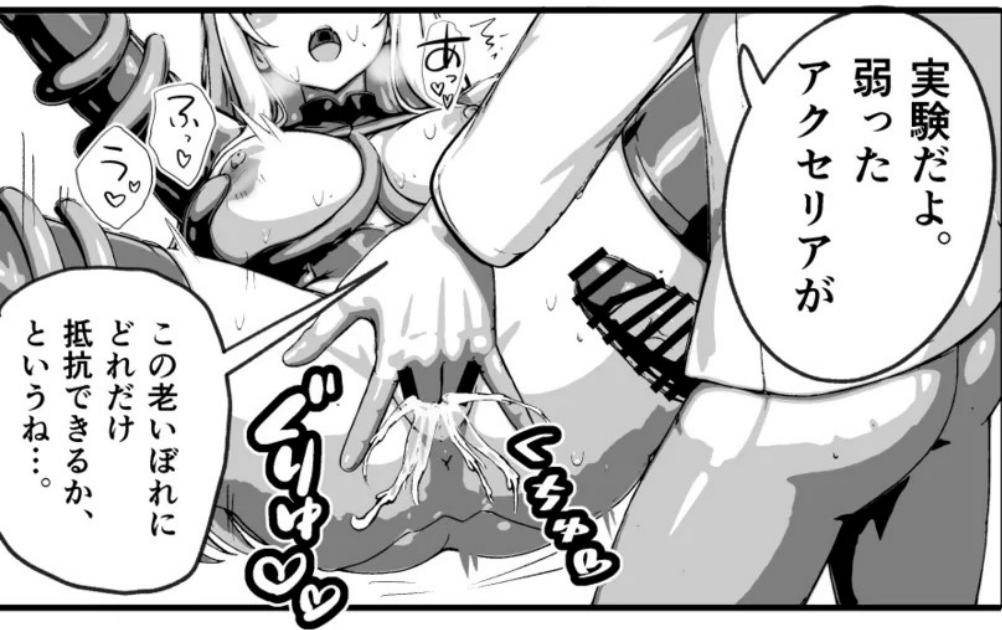


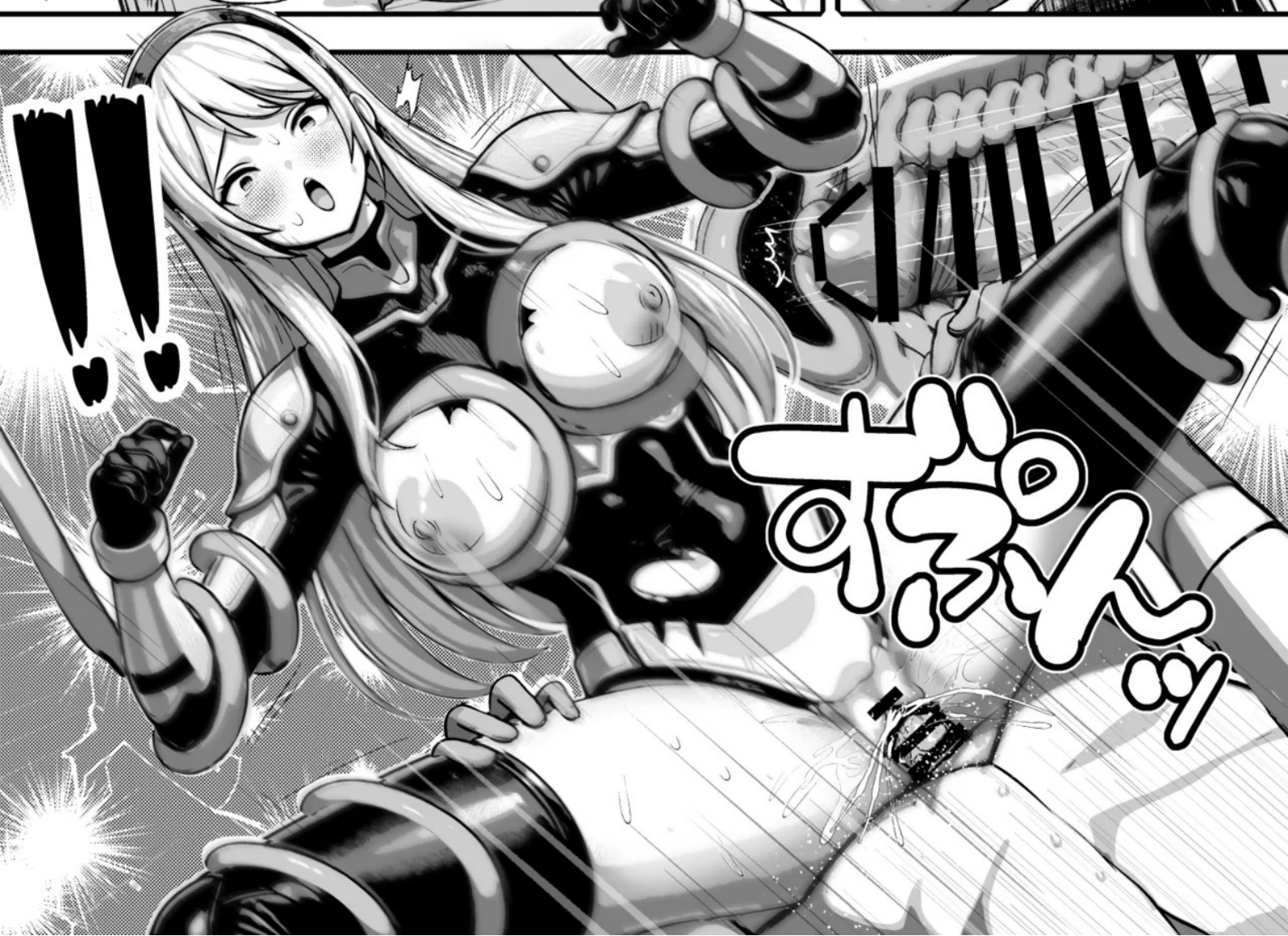
んうツ
……！

え……？
な、何……
これ……？











若い細胞組織
だけあって、

くうっ……、
信じがたい
吸着力だ……。



ああつ！
んっ、
くう……！

あーっ



お……お……。
これが
アクセリアの
腔内か……。

表面の力強さ
の奥底に、

このような
初々しい粘膜が
隠されて
いるとは……。

ククク……
エネルギーを
吸われた身体は
敏感になって
いるようだ。

私の陰茎を
随分と
小気味よく
締め付けて
きている
じゃないか

そ…そんな
わけ……ッ！
あーん♡



正義の戦士が
悪に屈した
瞬間だ

君も全身で
楽しむといい

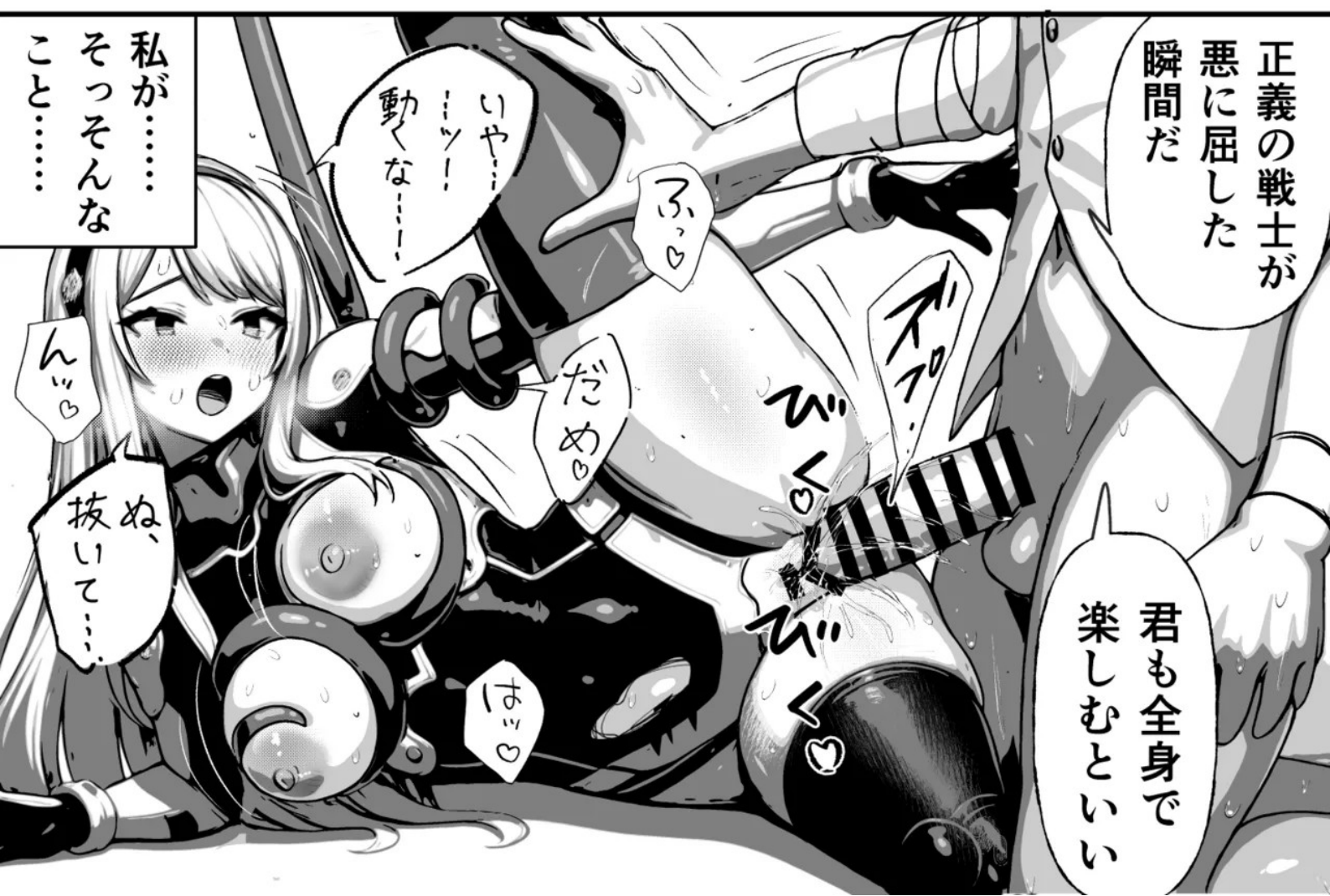
いや……ッ！
動くな……ッ！

だめ♡

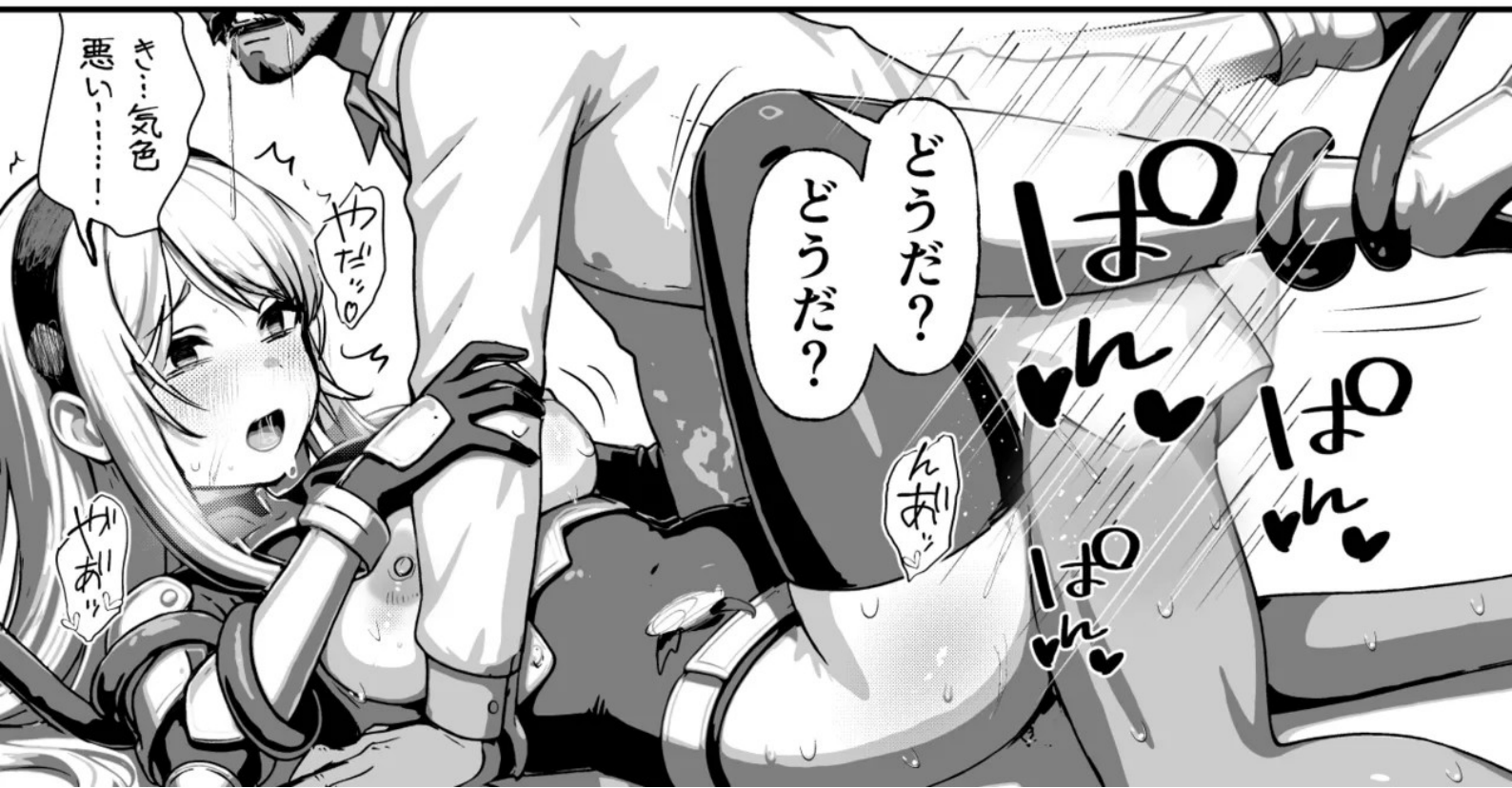
あーん♡

私が……
そっそんな
こと……

ぬ、
抜いて……



ふむ…君は案外
ムリヤリされることに
フェティシズムが
あるようだ…











まっまだ……
来るの……!?

イヤ……
もむむ……

や……

あッ♡

うお♡

しゅるる



おや、何を一息
ついてるんだ？
アクセリア……
まだ、
サンプリングは
終わって
いないぞ。

ぬ……

!!

ギン

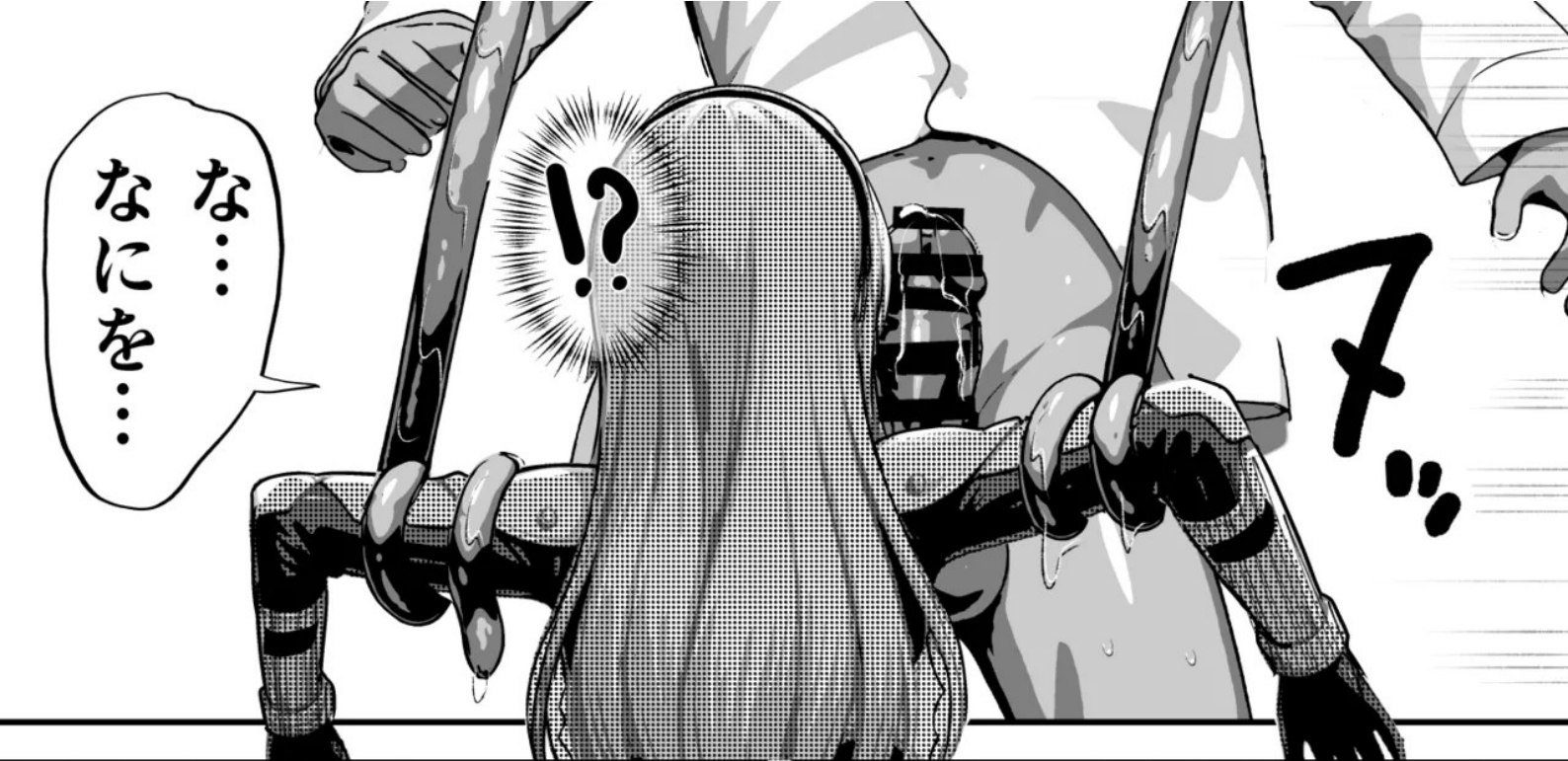


んくうッ!♡



しゅるる

ぬ……





……私は
このように
穏健派だが、

彼らは私ほど
優しくはない。

んっ♡
んっ♡

んっ♡

ぢゅぽっ

ぢゅぽっ

ぢゅぽっ

んっ♡

ぢゅぽっ

何より、
君に『私怨』を
抱く者も
多い……。



今の君に
できる抵抗など
知れている。

はっ

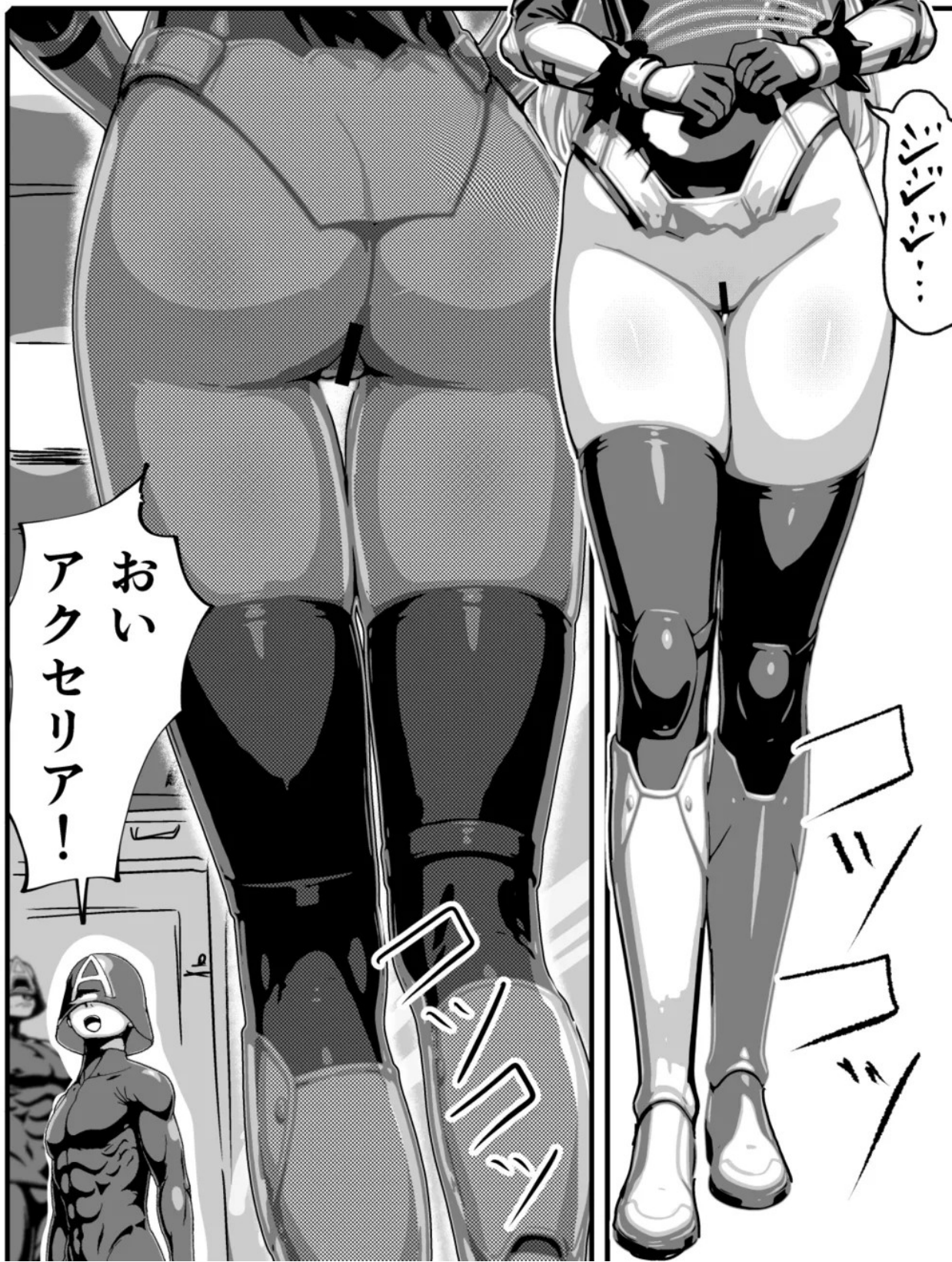
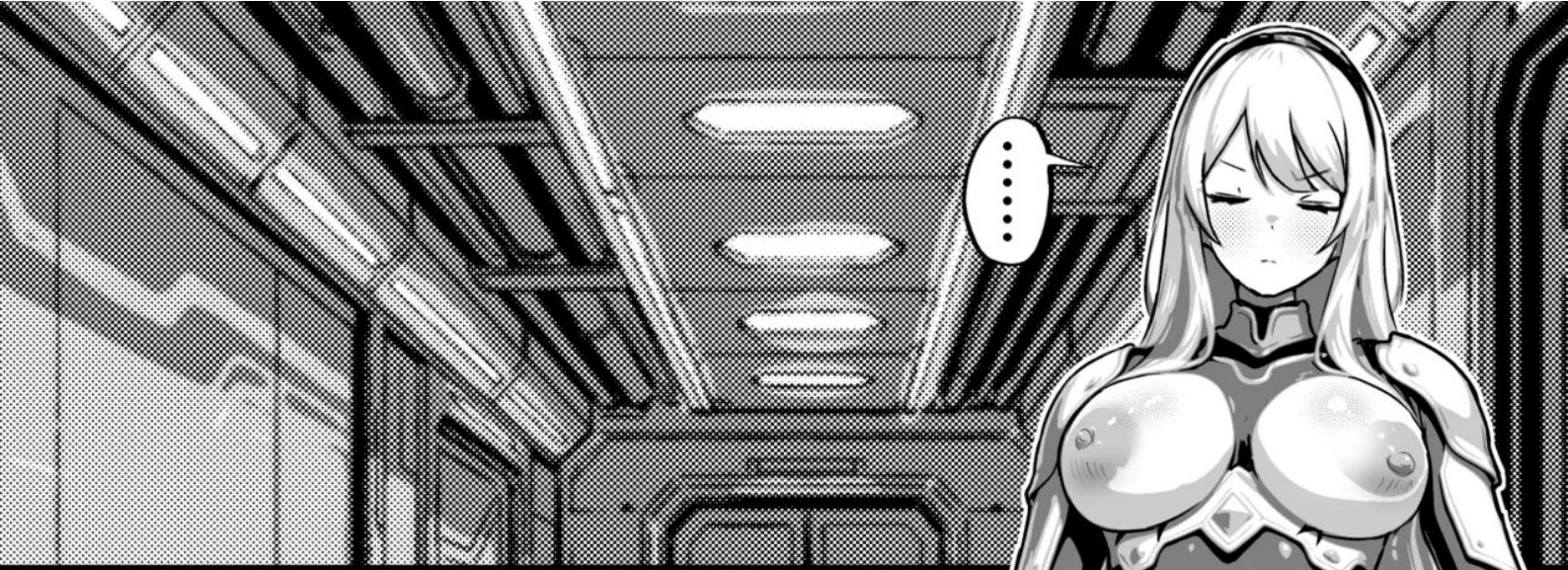
はっ♡
はっ♡

せいぜい
気をつけ
るんだな……。



スッ!

はっ♡
はっ♡





おっと



なんだ
その目はあ

ぎゃっ

ん!!



もいにゅ
もいにゅ

こいつ
ほとんど
抵抗の力が
ないぜ...

やっ♡

やま♡

んっ♡

ふっ♡

ああ
ドクターバルの
触手の影響だ...

くちゅ♡ くちゅ♡



ひひっ
あぶない
あぶない、
丁重に
扱わない
とな...

お前には
大事な役目
があるんだ

あっ♡

ふっ♡

んっ♡

ふっ♡

くちゅ♡ くちゅ♡



報告
通りだ

力は抜き取られ
身体は敏感に
なってやがる

さ……
触るな……!

なあ……
今ここで……

こ……こんな
狼藉を……

しゅわん

しゅわん



くっ……!!
私は……
戦闘データの
実験体
として……
扱われる
はずじゃ……!?

はあ

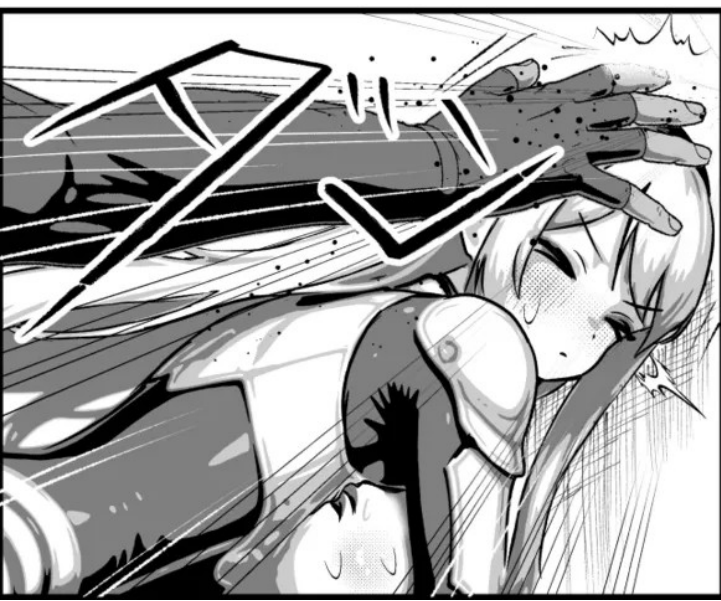
はあ

はあ

ああ?
まだそんな
建前のこと
言ってるのか。
テメエの力量は
一般の女
レベルにまで
落ち込んでる
ことはとつくに
実証済み
なんだよ。



な、なら……
何のために
地下へ……!?



やっちまうか……!

決まってるんだろ！

キッ
キッ
キッ

慰みモンとして
オス共で
輪姦すためだ！



挿入れられ
る……っ!!

ま……また……

やっ!!

身体中に、
刻み込んで
やるのさア!!



!!

そこで
なあ……、

テメエは
俺たちに
一生敵わねえ
って事実を

いっしょに

博士に
たっぷり
絞られた
らしいな！

いまだに
敏感に
ヒクついて
やがる！

グジュグジュに
濡れて突くたび
いい音が鳴るぜ！

た
あ
♡

そこ……
奥……

女

へっへ：
アクセリア：。

この傷を
覚えて
いるか？

この痛みは
利子をつけて

たっぷり
返して
やるから
なア!



おらッ！
おらあッ！！

3ヶ月前
てめえに
斬られた
傷だよ

てめえの
揺れる乳を
見ると、
疼いて
仕方ねえ
…ッ！



なんだあ？
威勢が
いいのは
結構だが…

チンポ啜え込んで
吐くセリフじゃ
ねえなあ！おい！



大サービスだ。

ここでの
口のきき方を
教えてやるぜ



へっ……。
俺ら戦闘員が
束になっても
敵わなかった
戦士が、
今じゃ
このザマ
かよ…。

自分より
棒一本で
格下の男に、
分からされる
気分は
どうだア？
ああ？



ああッ…
はあッ、
ふ、ふざけ
るな……！

お、お前らなんか
負けるわけがない…
私と剣で戦え……

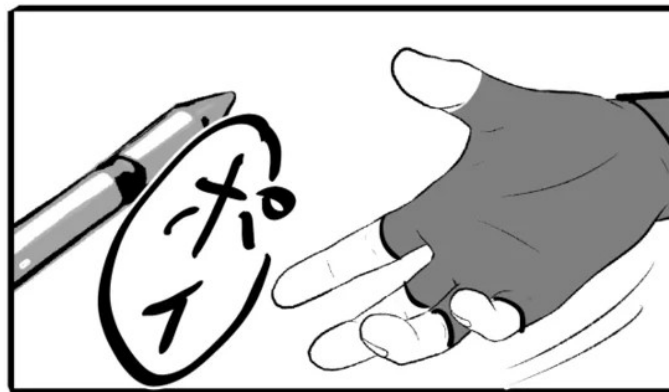
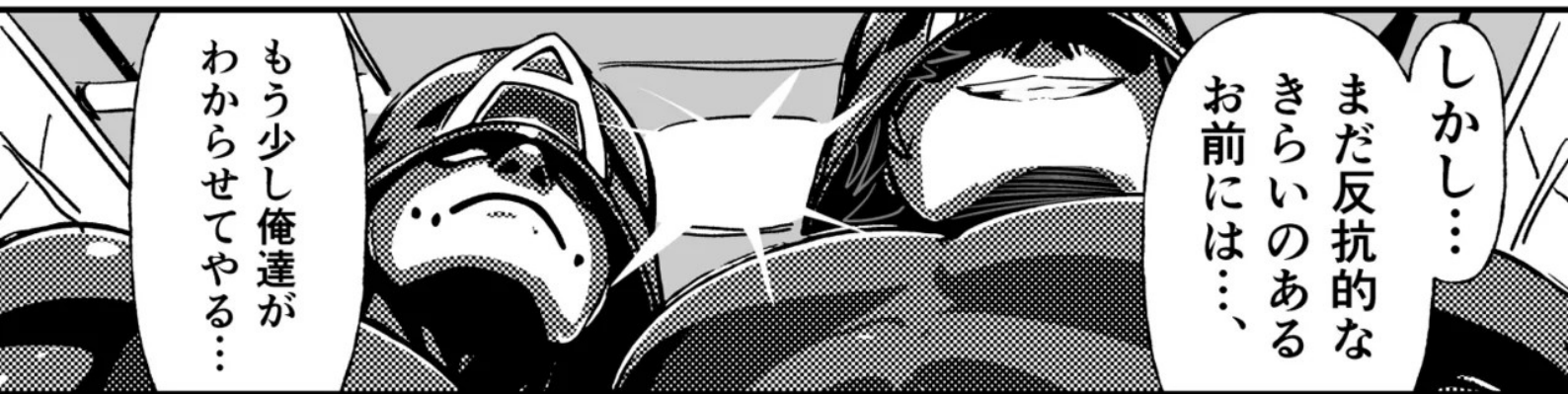




剣さえ……



ブレイド
剣さえあれば
こんなやつら……





どうだ？
そいつを
使って、
俺達を
殺すなり
してみろ。

この状況を
打破できれば

おチンポからは
逃げられる
かなあ？

ギヤハハ
ハハハ！



舐めるな——っ！！





テメェは一生、
俺たちに
まわ
輪姦される
だけの

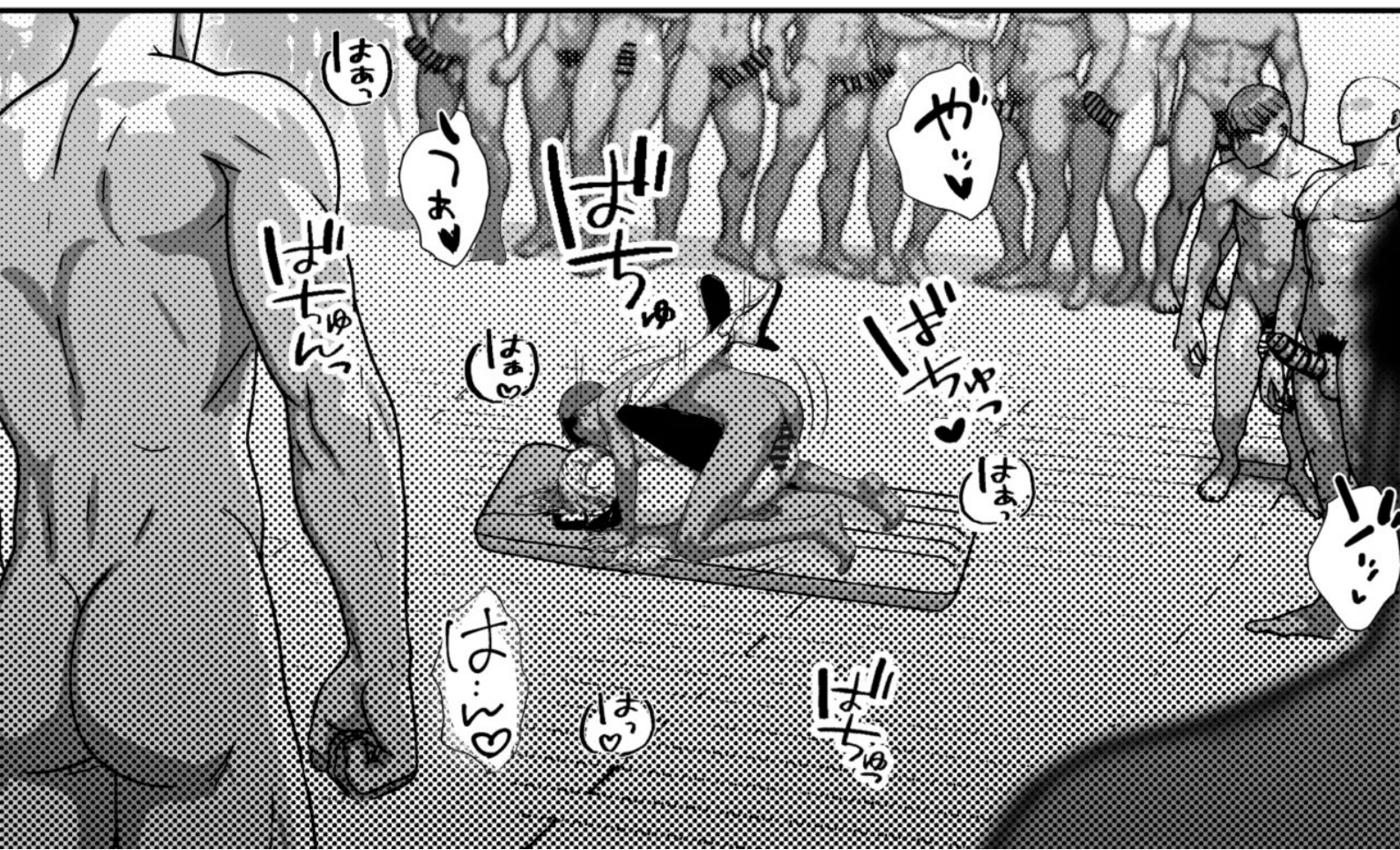
分かったか？
どんなに
足掻こうが、

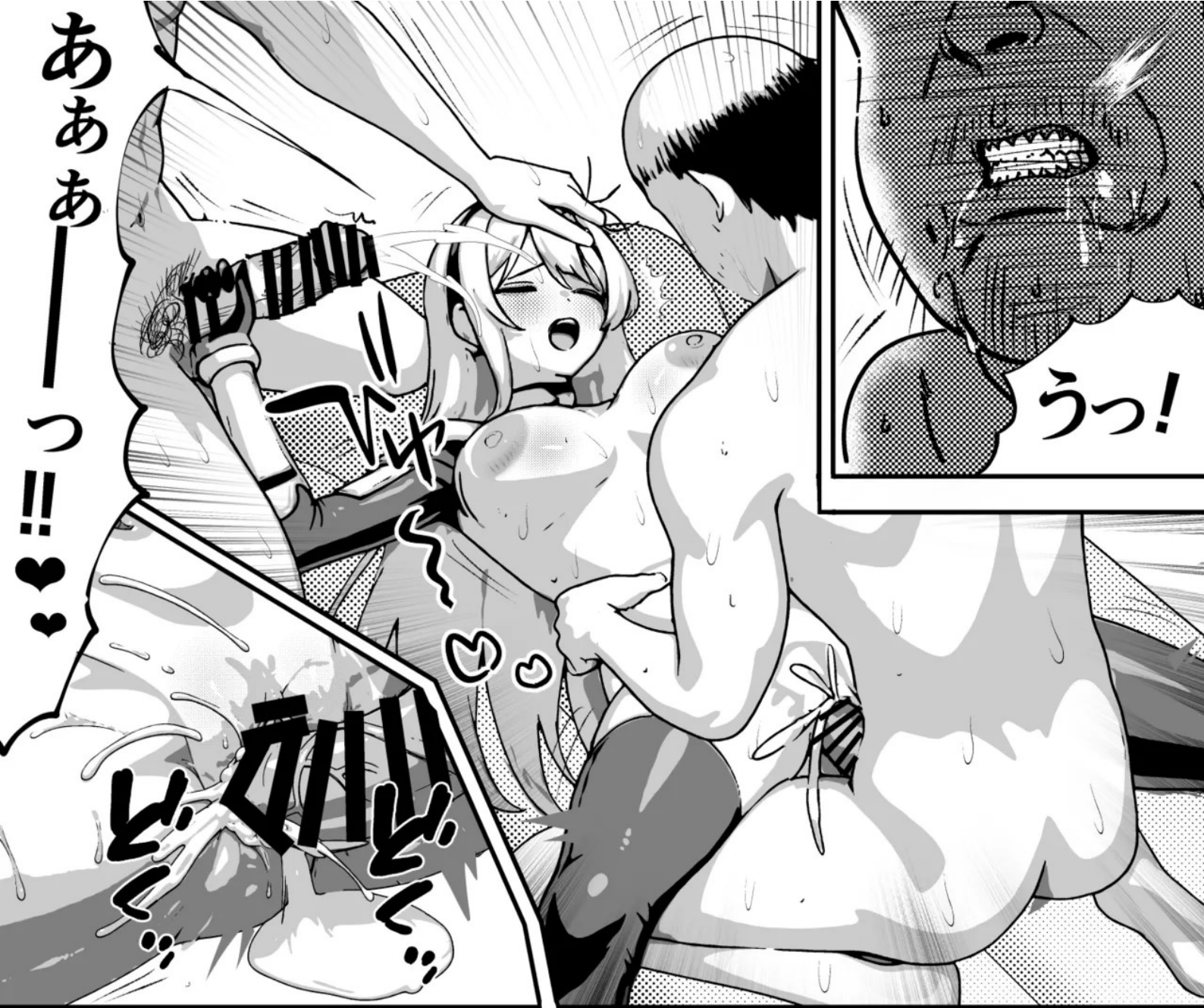
この力関係は
覆らねえ

『専用便器』
なんだよッ!!

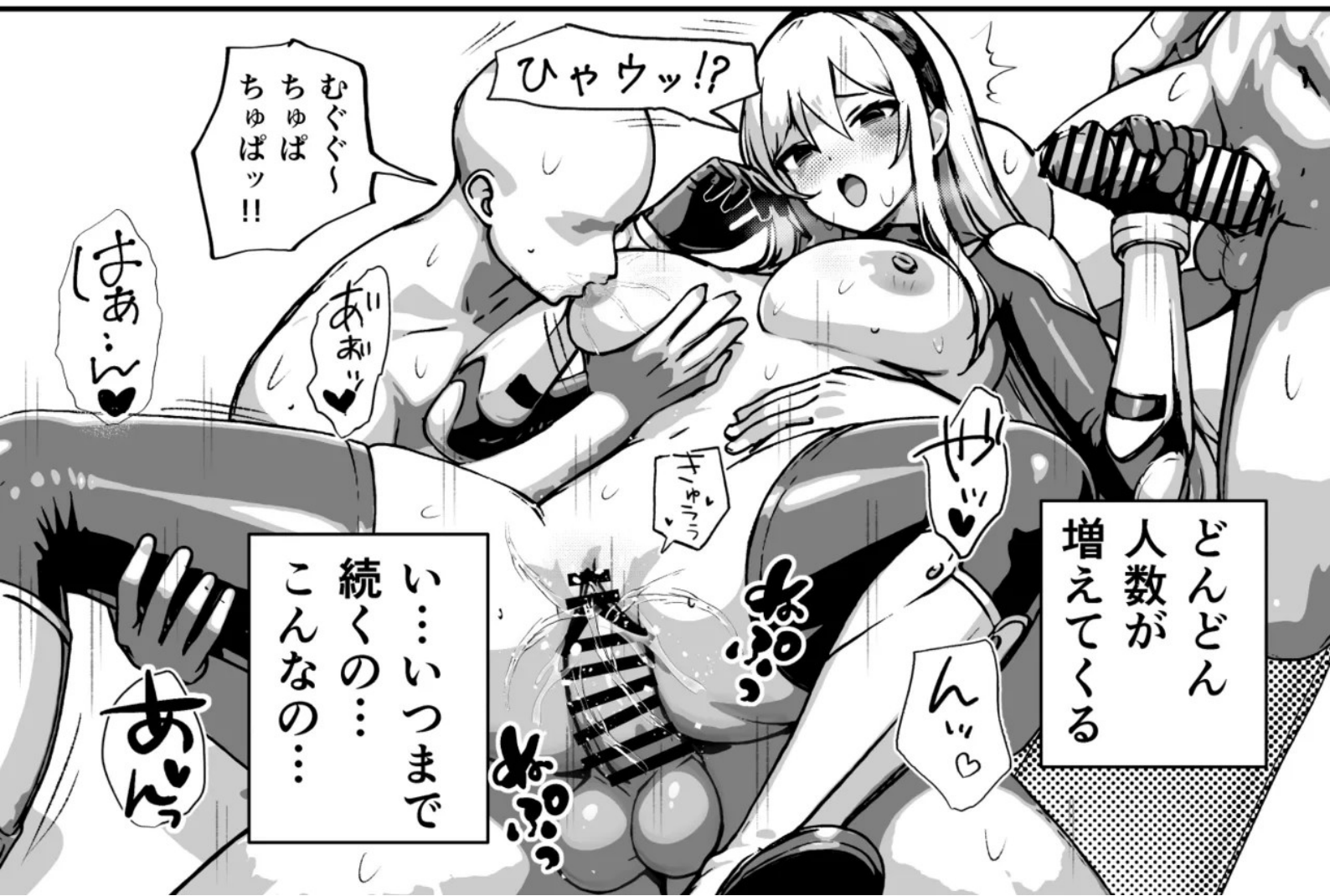
ど…
どうすれば…
私は…

う…うそ…
私の剣で
ブレイド
さえも…

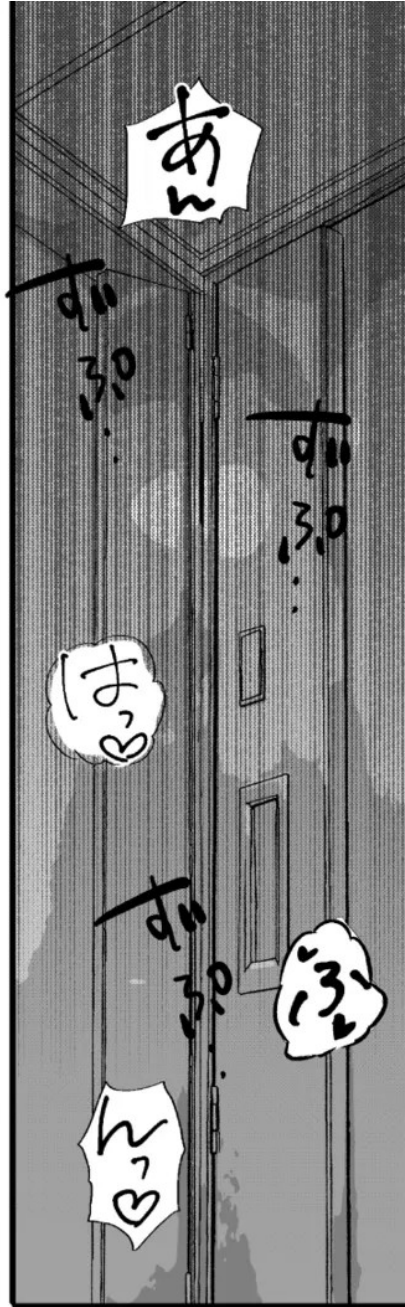














へへ…、しかし
こいつの身体
結構丈夫だな

いまだに
貪るように
ちんぽに
吸い付いて
きやがる。

ん♡

や♡

ひゃ♡

すちっ

すちっ

まんこも
頑丈に
できてる
もんだぜ。

ああ、それなら
ドクター・バルの
分析結果を見たぜ。

こいつの
身に付けてる
このスーツ

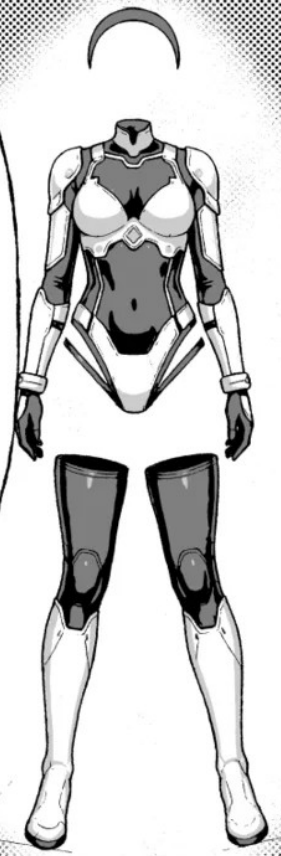
はちゅ♡

はちゅ♡

破けちゃいるが
機能は完全に
死んでないらしい。



着ている間は、
着用者の生命維持と
肉体ケアを
自動で行うんだと。



そん……な……。
私を守るための
チカラが、
そんなことに
……ッ。

イクぞ
イクぞ

気絶する
ことすら
許されず、

犯され
続けるの
……？

た、助け……



へえ！
ってことは、勝手に
勝手に
どれだけ
激しく
犯しても、
回復させて
くれるって
ことか！



最高じゃねえか！
壊れる心配なく、

死ぬまで
イキのいい
反応を
楽しめる
ってわけだ！

ギヤハハ！
便利な肉便器だぜ！



な、なんの
抵抗も
できない…

私は…
このまま…

おい
次は
俺だ！

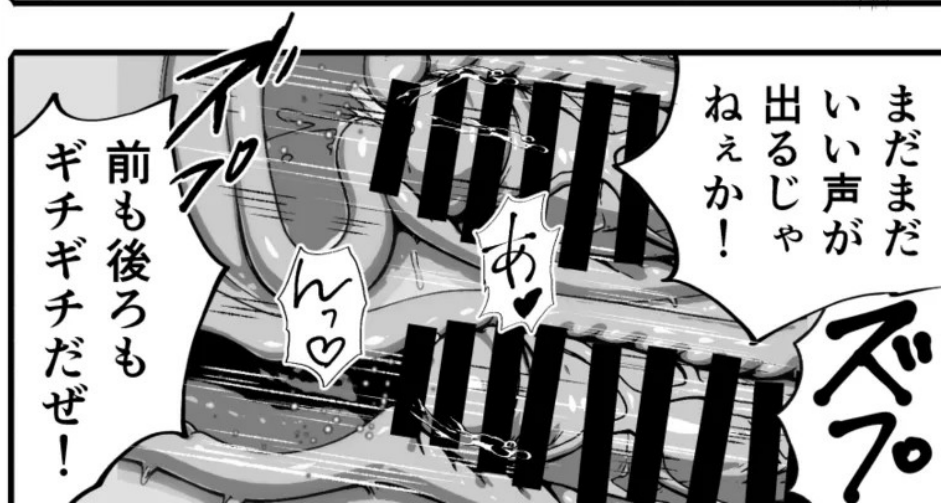
はぁー

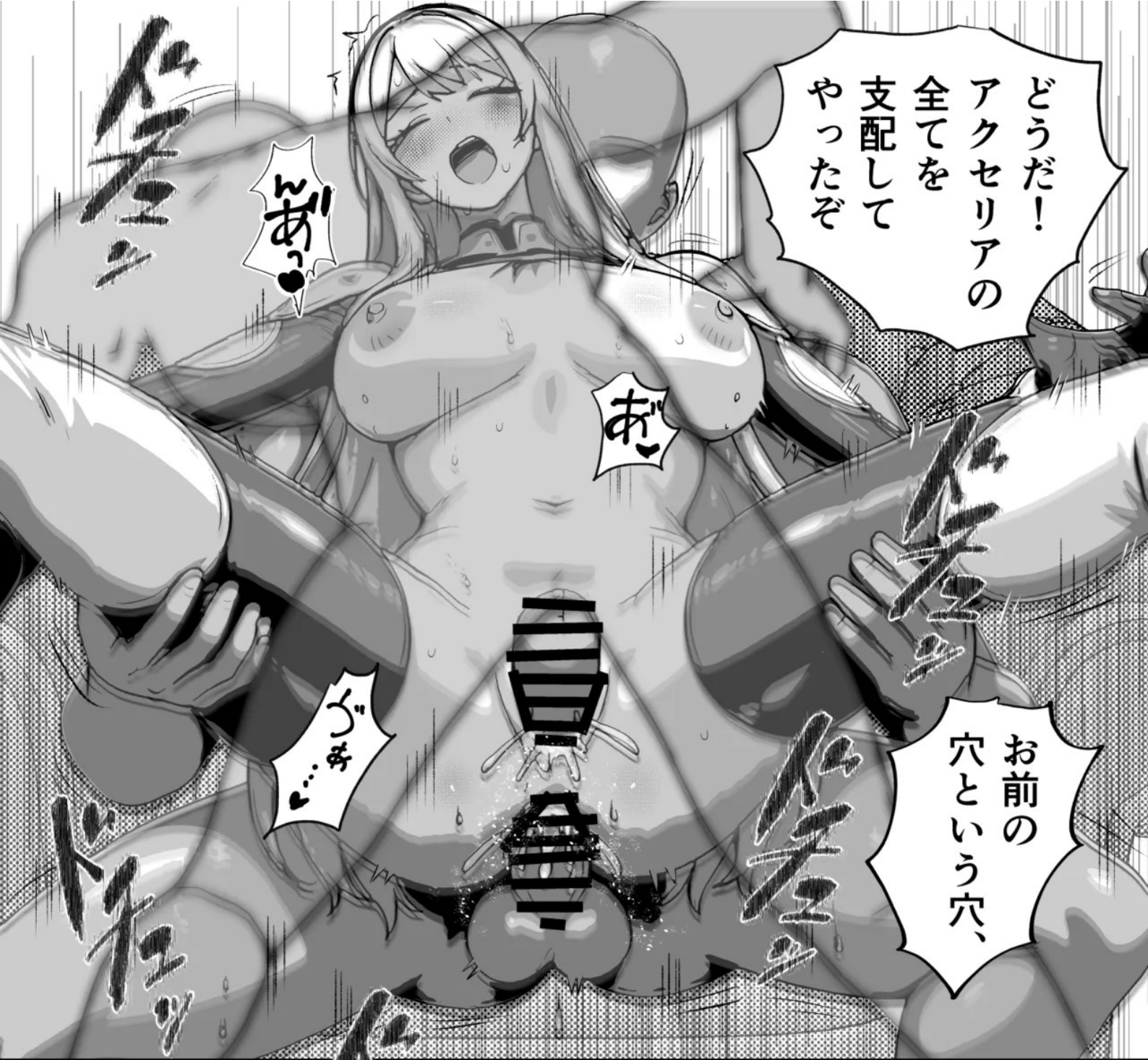
はぁー

遠慮なく
手荒に
いかせて
もらうぜ！

多少の無理は
利くみたい
だしな……











ふう〜…
ひとまず
気が済んだな…

ハハ!
5〜6周は
してやったぜ

少し休憩
したら、
更に手厚く
可愛がって
やる。

今のうちに
精々休んで
おけよ。

時間をかけて
全身を
開発して
やるからな。

はぁ♡

